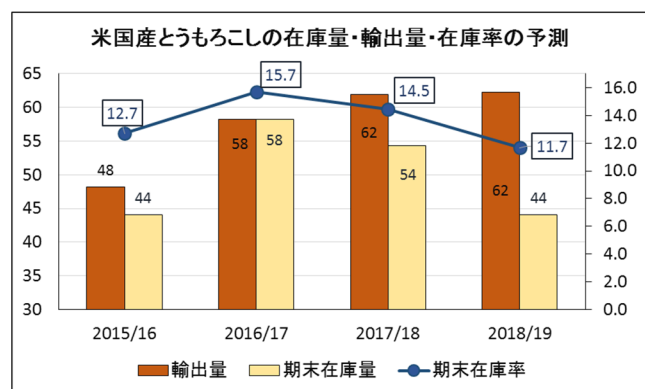
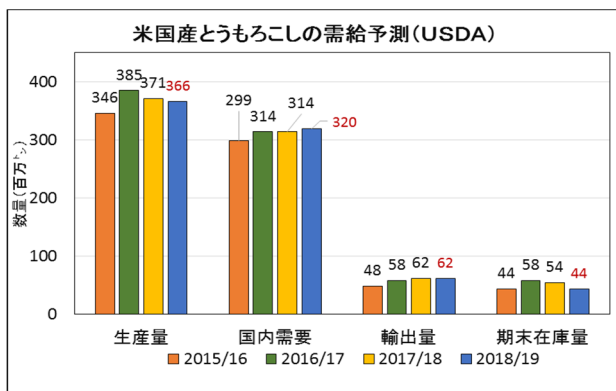


飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情について (H31年2月)

○ 全日畜では、全日基の協力で「飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情」を提供します。

(1) 米国産とうもろこしの 2018/19 (平成 29.9～31.8) 年度の需給予測

- 【生産量】 3億6,629万トン (前々月予測比: ▲523万トン)
- 【単収】 11.07 トン/ha (前々月予測比: ▲0.16 トン/ha)
(176.4 ブッシェル/エーカー)
- 【国内需要量】 3億1,536万トン (前々月予測比: ▲419万トン)
- 【輸出量】 6,223万トン (前月同予測)
- 【期末在庫】 4,407万トン (前々月予測比: ▲117万トン)
- 【期末在庫率】 11.7% (前々月予測比: ▲0.18ポイント)
(世界の期末在庫率 27.4%)



(2) 飼料穀物(シカゴ)相場及び為替相場の状況等

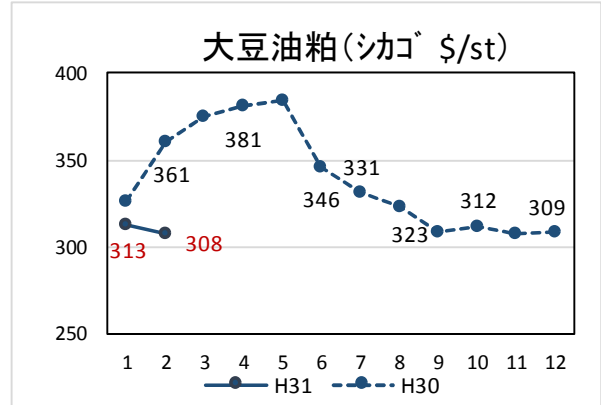
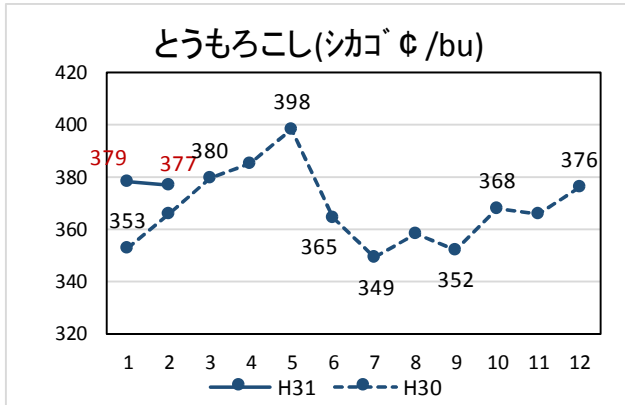
区分/月平均	10月	11月	12月	H31.1月	H31.2月	
とうもろこし (¢/ブッシェル)	368.2	365.8	376.2	378.7	377.1	↓
大豆油粕 (ドル/トン)	312.2	307.3	308.6	312.7	308.1	↓
為替相場(円/ドル)	112.9	113.0	113.1	109.5	109.5	-
フレート (ドル/トン)	52.6	50.2	50.1	46.0	38.2	↓

資料：飼料月報、業界紙等 直近月は月半ば(2/15)までの平均値

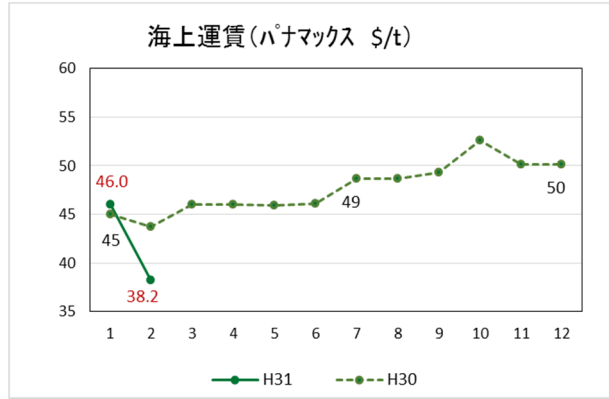
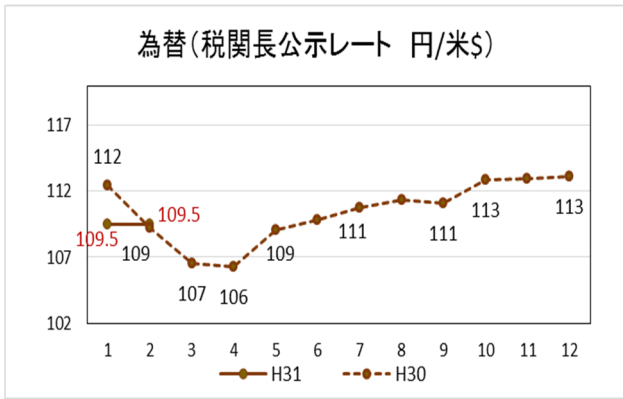
(注) 穀物価格はシカゴ相場の期近物平均、フレートはメキシコ湾岸～日本(平均) 為替レートは税関長指示レート

(参考)

① シカゴ相場



② 為替、フレート



③ 配合飼料原料の輸入価格 (通関月ベース CIF 円/ト)

